

みのわだより

令和6年5月発行 407号

verde

「verde」とは、ポルトガル語で「緑の」という意味です。



ベルジ箕輪

ベルジ株式会社 有料老人ホーム ベルジ箕輪

発行責任者 総支配人 守田 昌史
支配人 高木 正幸

〒370-3104 群馬県高崎市箕郷町上芝 839-4
Tel 027-371-6610 / Fax 027-371-6613

E-mail minowa@e-verde.co.jp
URL <http://www.e-verde.co.jp>

(ホームページにてブログも更新しております。そちらも是非ご覧ください。)

4月の出来事



鯉のぼり



ベルジ箕輪の中庭に、皆さまの鯉がバダタバと風の中を泳ぐ音が聞こえ、「元気だね」と瞳に青空を映す皆さまの童のような微笑。柏餅の葉のような愛らしい顔した鯉のぼりの泳ぐ姿は、身体半分ほどあるランドセルを背に走り去る子供のように。「元気ね」

桜が散り、緑の若葉に衣替えした頃、半袖でも汗ばむ真夏日が続きました。ついこの間まで寒さに耐えていたのが嘘のような暑さ、年々春が短くなっているのではないかと思いながら短い桜の季節を楽しみました。桜と見事な共演をしていたパンジーの色鮮やかな中庭に、布を縫い合わせて作った手作りの鯉のぼりが泳ぎました。鱗に見立てたのは皆さまの手形。最近は何の家にも鯉のぼりが上がらなくなってしまいました。毎朝力いっぱい紐を引き高く上げ、雄大に大空を泳ぐ鯉のぼりの光景が時を経ても鮮明に思い出します。各家の鯉の数で競い合ったり、風が強い日自由になった鯉のぼりに困ったことも、懐かしい記憶です。

ベルジ箕輪の中庭に、皆さまの鯉がバダタバと風の中を泳



春の健康診断

春の健康診断をいたしました。車いすをご利用の皆さまにとって、レントゲンは移乗を伴うちょっとだけ頑張る検査となります。レントゲン用車いすに移乗し、ぐんまちゃんがラッピングされた黄色いレントゲン車の中へ。グイーンとステップが上がり、遊園地のアトラクションに乗るような面持ちの皆さま。晴天の榛名山を眺めながら順番待ち、「良いお天気ね」日光浴のおまけつきで、皆さま好い笑顔を見せてくれました。



4月の献立（筍）

今年は豊作らしい筍。軒並み巨大なタケノコがスーパーでも山積みになれ、例年になく安価で販売されているのだとか。筍は食物繊維が豊富で腸内環境を整え、コレステロールの吸収を抑える

働きや塩分の排出を促すカリウムを多く含むなど動脈硬化や高血圧の予防も期待できるといわれています。また、チロシンは脳を活性化させる働きがあります。筍は春ならではの美味しい野菜ですが毎年生えてくる筍を放置してしまうと、アツという間に竹藪になってしまうので、筍を掘るのも、食べるのも我が家では庭仕事のひとつのようになっています。



筍の炒め物



桜はどの花よりも開花時期が短く感じる花ですが、地球温暖化の影響で咲くことさえ危ぶまれているのだとか。ですので今年も無事開花し、満開の桜を見られたことに安堵。皆さまにとって桜が咲いたことで“春”だということが認識出来る大事なアイテムでもあります。来年も再来年も、桜が咲き続けますように。

紅花常盤満作

ベニバナトキワマンサクは春に枝先に糸のような花をいっせいに咲かせる常緑高木。淡い桜と違い、生命力を感じる濃い桃色の花。廊下の突き当りの窓辺に、まるで窓を覆うように咲きそこだけ別の風景に感じる、その光景は見る度に心を奪われます。桜だけではない春の花の楽しみの景色です。



「ツツジ」という名前はサツキを除くヤマツツジの仲間の総称。一般には4～5月中旬に咲くのがツツジ、5月下旬以降に咲くのがサツキなのだそうです。若葉が萌え、木漏れ日を心地よく感じる頃に、鮮やかなツツジに目を奪われるのですが、ツツジが咲くと夏の準備をしないと。と思います。



花の周りを囲むように、また4枚の緑色の大きな花びら状のものがありますが、萼の部分です。これが柿のヘタで、秋には茶色く変色します。柿の花は葉に比べて小さいので、遠目にはあまり目立ちませんね。白い花を咲かせます

ドウダンツツジの開花は3～5月。ベル形の小さな花を5～6個つけ、株全体に鈴なりに咲きます。真っ白な花が株全体を覆う姿その名がつけられました。

お花見とお茶会

お庭に咲き乱れたお花を愛でながら、お茶とお菓子をいただきました。お花はいつ何時眺めていても飽きることはなく、心を満たしてくれる素晴らしい存在です。お天気によっても表情が変わり、少しずつ変化をしていく様も、毎日眺めていたくなる理由なのでしょうね。「昨日は咲いてなかったのに、咲いたわね」花壇のチューリップを指さし教えてくださいました。「お花見しましょ」

「お花見いいわね」お花見限定のデザートではなくとも、豊かな気持ちでいただくお茶とお茶菓子は特別なおやつになりました。



みのわ情報

行事予定(いちご狩り)

5月10日と15日にいちご狩りの外出レクレーションを計画しております。農園が完全予約制の為、定員は各日5名様となっております。ご希望されました皆さまの身元様に事前に確認させていただき、ご参加のご希望がいただけました方をご案内させていただきます旨ご理解くださいませ。今後も企画を沢山考えております。ご参加の皆さまが楽しめる行事がございましたらご参加頂けましたら幸いです。



高畑職員

4月入職 新入社員

職種 ＊ 介護

幸せなひと時 ＊ ベッドでのんびり、ゆっくりしている時

最近気になっていること ＊ トヨタ・セルシオ

一言 ＊ セルシオを買って自分流にカスタマイズして乗るのが夢です。頑張りますので宜しくお願いします。

編集後記

花の季節になったなと思うのは、職員が持参してくれる多種多様な花が事務所前の受付に花瓶で飾られるようになると。3月にはストック、4月には大きな牡丹の花が飾られ、5月からは薔薇の花。冬になるまでお花は絶えず何か飾られています。一体お庭はどうなっているのか、趣味だからというには種類が多すぎるし、葉っぱのひとつも痛んでいない、花屋で売られているような花々。花は色が素晴らしい、見た目が美しい、香りが馨しい。どこをとっても嫌な部分がない。強いて言えば枯れてしまうことくらいだ。皆さまも花を前にしては、心のトゲトゲしたものを瞬間忘れ、ニコッと笑って撫でていきます。「綺麗だね」そう話す皆さまの優しい顔を、花の主に伝えるといつも照れくさそうに「また持ってくるからね」と言って去ります。花を手塩に掛けるその人は、心根から優しいのだと想像します。介護というお仕事は、尊厳を大切にするお仕事です。介護では、何かを押し付けたり、強要することも方法として選択することも出来ませんが、介護職は尊厳をもって、身体レベルや認知機能を理解し、適切な対応を選択し提供する、瞬発力も発想力もいるお仕事です。技術は経験や学ぶことによって誰でも習得出来ますが、資質は直ぐに育つものではなく、言葉の選び方でも人となりが見られることがありますよね。花を愛しむ事が出来るからこそ、介護のプロになれるのだと思いました。「これ何ていう名前の花？」事務員の知識の引き出しを皆さまによって問われる日々です。精進します(笑)